

講習の名称	【選択必修】「考え議論する道徳」のための授業づくり
講習の概要	平成27年一部改正学習指導要領に示された「多面的・多角的に考え」、「生き方についての考えを深める」授業を行うための教材分析の方法および理想主義・現実主義と行為主義・人格主義の二軸から成る道徳授業のねらいの8類型を意識した授業づくりの方法を学習した上で、小学校低学年・中学年・高学年・中学校のグループに分かれ、学校・学年段階に応じた教材を選んで教材分析と指導案作りの演習を行います。
担当講師	吉田 誠（地域教育文化学部担当教授）
講習開設日	平成30年8月2日
開設時間	9:30～16:50
開催地	山形県新庄市
会場・教室	新庄市 最上広報交流センターゆめりあ 会議室
対象職種	特定しない
主な受講対象者	小学校 中学校
受講予定人数	18人
受講者への連絡事項 (持ち物等)	持ち物：テキスト、ノート、筆記用具※テキストとして吉田誠・木原一影著、『道徳科 初めての授業づくりーねらいの8類型による分析と探求ー』大学教育出版(税込1,944円)を講習時に使用しますので、事前にアマゾンか山形大学生協小白川書籍店で購入して持参してください。
評価基準	講習時間内に作成した学習指導案の内容で評価する
評価の観点	講習で配布する課題焦点化ルーブリックに示された観点に従って評価する
その他特記事項	